案審査

町長提出議案は、総務建設産業常任委員会で11件、文教民生常任委員会で9件、また総務建設産業常任委員会では請願1件も審査しました。
以下は、委員会での質問と答弁を一部要約したものです。

総務建設産業

所轄事項
一般会計の歳入全般、行政施策の総合企画調整、行財政運営、情報公開、職員、交通安全、防犯、防災、町税の賦課徴収、住民相談、消防、救急、農業、商工業、区画整理、道路河川、公共下水道、水道事業、建築関係

●防災行政無線整備

問 子局の借地返還の詳細を。

答 土地の所有者から借地返還を求められ、南中学校の敷地に移設した。

問 撤去費用と設置費用は。子局の借地は他に何か所か。

答 撤去と設置含めて249万7千円。借地は14か所ある。

新しく町道認定された伊奈中央駅付近

●用排水路維持管理

問 用排水路の工事135万3千円の内容は。

答 大針地内で、陥没箇所のU字溝を一旦取り外し、土を入れ来シーズンの稲の生育に影響がないよう田んぼの修復も含めた工事。

●下水道条例一部改正

問 指定工事店等の更新手数料の増収見込みは。

答 現在、指定工事店が146店舗。2千円増額で、約30万円の増収。責任技術者は千円値上げで、約15万円の増収となる。

●総合振興計画後期基本計画

問 人口減少対策は。

答 現在、まち・ひと・しごと創生総合戦力を3月までに策定する人口減少や数値目標も視野に入れ示していく。

問 外国人受け入れと共生社会の取り組みは。

答 グローバル化の進展の中で、外国人材の流入と国際交流の部分での対応は、外国住民の視点に立った事業を進める。

問 救急指令を受けて到着するまでの時間、発動件数と改善点は。

答 工業団地や栄一丁目地内の会館が概ね7～8分程度。救急件数は平成30年度で1700件超え。改善点は北部のコミュニティセンターに救急車を一定期間配置したところ、1～2分の時間短縮ができた。

請願が出された道路

●請願「消防署前の危険道路」

消防署前の道路工事に関する請願については、現場視察を行った上、質疑を行い全会一致で採択すべきものと決した。

常任委員会での議

文教民生

所轄事項

町民の諸証明、国民健康保険、介護保険、医療、予防接種、各種検診、社会福祉、児童福祉、母子福祉、保育、子育て支援、人権、環境衛生、学校教育、社会教育、生涯学習、学校給食関係

●住民票等のコンビニ交付手数料

問 手数料がすべて150円になる理由は。

答 導入システムの標準に沿った金額。

●保育士の欠格事項の改正

問 改正の内容は。

答 児童福祉法の改正に伴い成年被後見人も保育士になれるようになった。

●国民健康保険の課税限度額引き上げ

問 引き上げた根拠は。

答 国の政令に合わせた。

事業概要の説明を受ける（ゆめくる）

●犬猫・多量ごみ・事業ごみ処理手数料の引き上げ

問 引き上げ根拠は。

答 広域化を念頭に、事業ごみは上尾市と同額に。犬猫等動物の死体は委託料との差額を考慮した。

●ゆめくる指定管理の指定

問 選定の経過は。

答 事業者のプロポーザル、利用者アンケート、1200点満点での項目審査などで、10人の委員が選定。

●総合振興計画後期基本計画

問 防犯灯の設置は。

答 職員の見回り、住民や区からの意見に優先順位を付けて対応。

問 がん検診をどう増やしていくか。

答 アンケート調査などで、検診受診に結びつかない要因を探る。

問 英語教育は社会に対応するものを。また教育用パソコン数は国の計画に沿ったものに。

答 事業計画で定める。

問 経営的視点に立った行政運営の他の自治体との連携という目標との関係は。

答 広域化することで、安定経営になるものがある。

ゆめくるのトレーニングルームで健康増進